

講演会「フランスの現状とフランス人から見た日本」

ゲスト・スピーカー： Matthieu MAURICÉ さん

(日仏交流会ディアローグ・フランス側代表)



通 訳： 田谷 志保 さん

(日仏交流会ディアローグ・日本側代表)



日 時：平成 19 年 10 月 21 日 (日) 14 時～16 時

場 所：青葉区区民交流センター 会議室 5 号

主 催：横浜市青葉国際交流ラウンジ

- *フランスの現状について： 12 年間フランスの大統領を務めたシラク氏のあと本年 5 月新たに選出されたサルコジ大統領のもとで変化するフランスの状況についての話を聞いた。シラク氏の功罪についての話やサルコジ政権に対する国民の評価についての報告があった。現在のところフランス国民はかなり好印象をもっているようである。
- *フランス人から見た日本について： 一般的なフランス人の日本に対するイメージと日本をよく知る講師個人の見方についての報告があった。
- *講演はパワーポイントを使用しながらの興味深く有益な内容であった。休憩時間にはフランス菓子を提供し、そのレシピも配布した。

シラク大統領の功績

大統領任期 2 期 (1995～2002 および 2002～2007)

- ・イラク戦争反対 (国民によって支持される) ・しかし、彼の功績に関しては批判的

ニコラ・サルコジとは誰なのか？

- ・ハンガリー人の父親とフランス人の母親をもつ (1955 年 1 月 28 日パリ生まれ)
- ・彼の政治家としての経歴
 - －19 歳で彼が当時所属していた政党、共和国連合のピラ配りからはじめる
 - －28 歳でヌイイ市長となる
 - －38 歳で財務大臣となる
 - －彼自身が創設した政党 国民運動連合 (UMP) の党首となる
 - －52 歳でフランス共和国大統領に選出される

ニコラ・サルコジについてフランス人がもつ印象

- ・大統領選挙活動当初から今日にいたるまでフランス国民は新大統領に対して、どちらかという好印象をもっている
- ・フランス人によるとサルコジ大統領は「ダイナミックであり、何事にもひるまず、誠実で、国民の意見に耳を傾ける人」である

一般的なフランス人から見た日本のイメージ

- ・典型的なイメージ： 侍、芸者、相撲、着物
- ・日本料理 (お寿司など)
- ・日本人の長寿 (世界最高の平均寿命)
- ・最先端技術：ソニー、トヨタ
- ・仕事の量が多くパカンスを取らない

私 (講師) 自身の個人的な見解

- ・とても美しく洗練された国 (美しい自然や建築様式) ・きちんとすることへのこだわり
- ・各自が義務 (しなければならないこと) の観念をもつ ・平和秩序と安全が守られている国

講演会「フランスの現状とフランス人から見た日本」

2007年10月21日(日)



- 1) フランス大統領選挙について
- 2) シラク大統領の功績
- 3) 新大統領、その政策とフランスの現状
- 4) フランス人から見た日本と日本人についての感想

